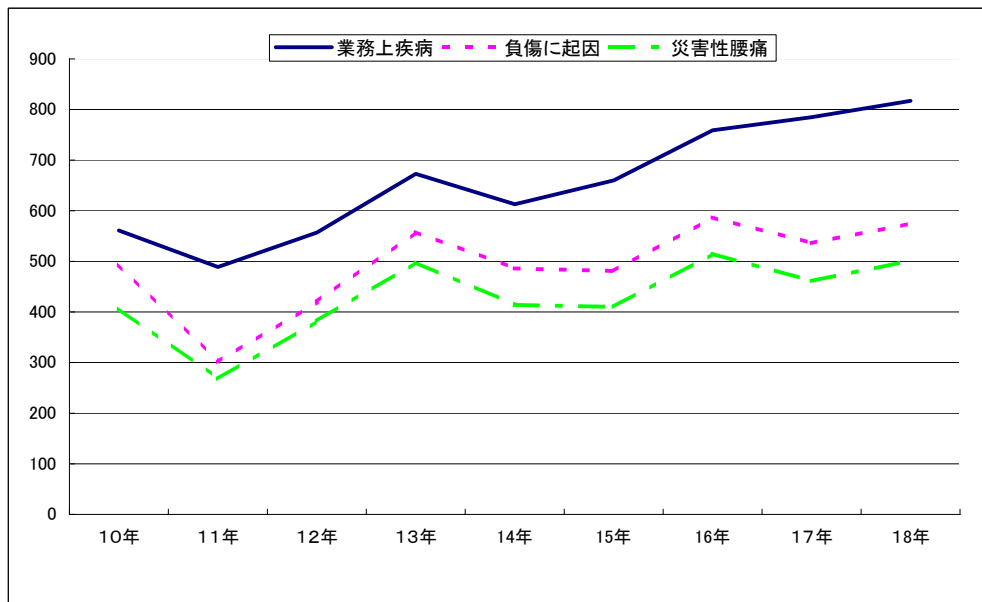


業務上疾病発生状況の推移

資料衛NO2



	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年
業務上疾病	561	489	557	673	613	660	759	785	817
負傷に起因	494	301	420	558	486	481	587	536	575
災害性腰痛	407	268	382	498	414	410	515	461	502

じん肺管理区分決定状況

	管理区分決定件数	内訳	
		事業場申請	個人申請
平成14年	117	89	28
平成15年	73	53	20
平成16年	113	91	22
平成17年	68	27	41
平成18年	122	40	82

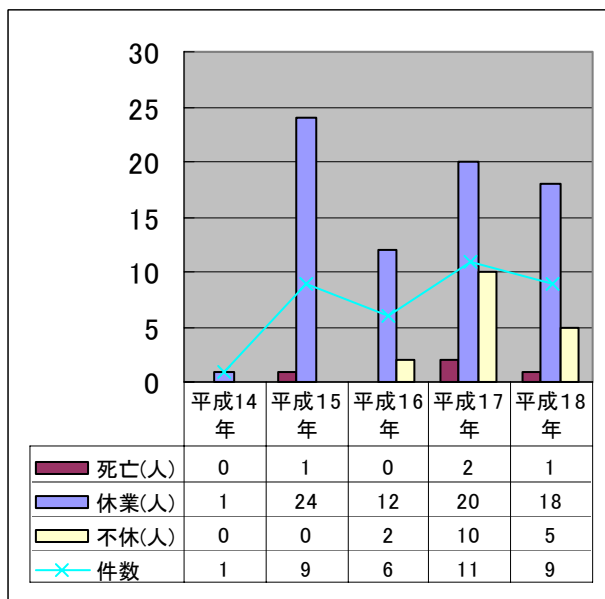
新規有所見労働者数

	新規有所見 労働者数☆	主な業種別内訳			主な粉じん作業 別内訳			申請別内訳	
		製造業	トンネル 建設業	その他 建設業	研ま	アーク 溶接	石綿	事業場 申請	個人 申請
平成14年	26	6	3	16	0	1	4	7	19
平成15年	16	8	2	4	1	3	0	4	12
平成16年	23	7	0	10	0	1	10	10	13
平成17年	31	10	0	16	3	1	17	4	27
平成18年	78	26	1	43	5	7	38	16	62

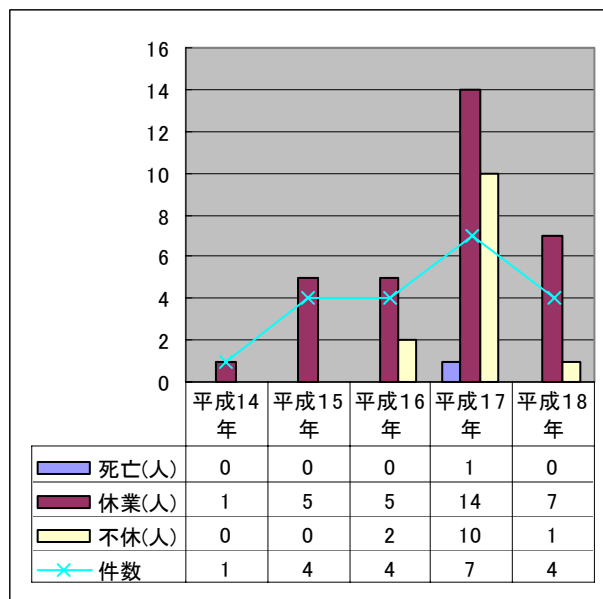
☆新たにじん肺管理区分が管理2以上に決定された者の数

東京労働局管内「一酸化炭素中毒」による労働災害発生状況の推移

全産業



建設業



東京労働局管内「熱中症」による労働災害発生状況の推移

